

広報

まつだい 1989 / 6月

第355号

■発行 新潟県松代町役場総務課 電話 松代7-2220番 平成元年6月8日



「町長」の重荷は消えても
20年の道程は
消えず

《人口の動き》 男2,696(-1) 女2,732(-13) 計5,428(-14) 世帯数1,575(+1)
5月末現在 出生0 死亡10 転入12 転出16

秋山前町長 二十年間の役場勤務にお別れ



▲ 関谷新町長との事務引継ぎも淡々とこなす

▼ 乗り慣れた町長車で役場を後にする



五期二十年、町発展のために粉骨砕身尽力されてきた秋山前町長が五月十七日、役場庁舎を後にしました。単刀直入でいて、温厚な人柄は広く町民の皆さんに親しまれ続けてきました。このたび退任されるにあたり、役場職員を前にした送別会の席上では「過疎法のお蔭で松代町もどうにかここまで来ることができた。」事実、他町村に先駆け道路の整備、学校、体育館、水道、公共施設の建設等に人一倍意欲的に取り組んで来られた業績は筆

舌に尽くし難いところです。又、秋山前町長のライフワークとも言える北越北線も紆余曲折を経ながら、思いもしなかった「スーパー特急」への道が拓けました。一途に北越北線にかけて来た熱意が町民ばかりでなく沿線市町村、

北陸地方の人々にまで恩恵を与える結果となったわけですから、在任中に開通していたらとは誰しも思うところではないでしょうか。長い間、本当にご苦勞様でした。さて、広報係では今月号の誌面で秋山前町

長を違った角度からみなさんにご紹介しようと計画し、自宅へ伺う許可を得ていたのですが、急病のため入院されることとなりました。幸いです。病状は軽いとのことですので、体調が回復されるのを待ち、お邪魔させていたかどうかと考えています。ご期待下さい。

さて、広報係では今月号の誌面で秋山前町長を違った角度からみなさんにご紹介しようと計画し、自宅へ伺う許可を得ていたのですが、急病のため入院されることとなりました。幸いです。病状は軽いとのことですので、体調が回復されるのを待ち、お邪魔させていたかどうかと考えています。ご期待下さい。

「駅の柱にでも役立てていただければ幸いです」と秋山前町長はこのたび町に五百万円を寄付されました。町ではこのお金を秋山前町長のご意志に添うよう、議会に諮り使い途を決めさせていただきます。ご期待下さい。

「駅の柱にでも…」

秋山前町長

500万円を寄付

激戦の町長選挙終わる

確定
得票

関谷達治 候補 二四七四票 (当)
高橋芳平 候補 一五四七票

投票率 95.46%

当日有権者数四二九一人、投票総数四〇九六、無効七五

平成 元年度 町長選挙をクロースアップ

五期二十年間に渡り町政を担ってきた秋山町長(当時)の任期満了に伴い行われた町長選挙は、前町議会議長の関谷達治氏(金三)と、元役場総務課長の高橋芳平氏(金巴)の間で町を二分しての大激戦を展開してきました。投票は十四日午前七時から始まり午後六時(一部五時)で締め切れ、午後七時から始められた即日開票の結果、午後八時二十三分、開票率九十五・二%、選管の第三回目の発表段階で関谷氏が二千四百票、高橋氏千五百票で関谷氏の当選がこの時点で確定しました。選管がまとめた最終得票数は、関谷

氏二四七四票、高橋氏一五四七票。

今回の町長選は、昨年六月から着々と準備を進めてきた高橋氏と、昨年の十二月議会での秋山町長次期町長選不出馬表明を受け、島田健司氏(當時助役)が起意し、一対一の戦いとなると思われていました。しかし、年が変った今年一月、島田氏は病気により健康状態がすぐれず、止むなく出馬を断念。これに伴い、町史編さん主任委員の関谷哲郎氏(金三)と議会議長の関谷氏が出馬を決意。選挙戦は一転して新人三氏による「三巴」の激しい展開となりました。

その後、関谷(哲)氏は町史発刊を目前にしての激務と重なり、体調を崩したため選挙戦から離れ、この時点から関谷(達)氏と高橋氏の一騎打ちへと、又々情勢が変わることとなりました。

新人同志の対決は今の松代町になって初めてということ。有権者の関心も極めて高く、投票率も九五・四六%と前回を二%以上も上回る加熱ぶり。有権者の審判は高橋氏をリードした関谷氏を五代目町長として町政を託すこととなりました。

秋山町政から 関谷町政への 20年

昭和44年

- 5 四代町長に秋山利作氏就任
- 8 集中豪雨(田沢地内)で町議(一名行方不明)
- アポロ11号月面着陸に成功

昭和48年

- 6 立桐山小学校に総合センター竣工
- 10 奴奈川中校舎全焼
- コンピューター付ブルドーザー田中首相誕生

昭和45年

- 4 過疎地域対策緊急措置法制定
- 10 国勢調査による町の人口九七四〇人に
- 米の生産調整はじまる
- 大阪で万国博覧会開催

昭和49年

- 5 秋山町政二期目へ
- 7 松代地内に信号機設置
- 8 北越北線着工式(亘知事来町)
- 10 鯖石川ダム竣工
- 第一次オイルショック

昭和46年

- 2 町総合計画策定
- 4 町議会議員選挙(定数22名に)
- カップヌードル発売
- ドルショック(一円308円に)

昭和50年

- 6 北越北線工事起工式
- 7 室野に克雪センター建設
- 田中内閣総辞職三木首相へ
- 3 北山小田代分校廃止
- 6 「青空集会」君知事来町

昭和47年

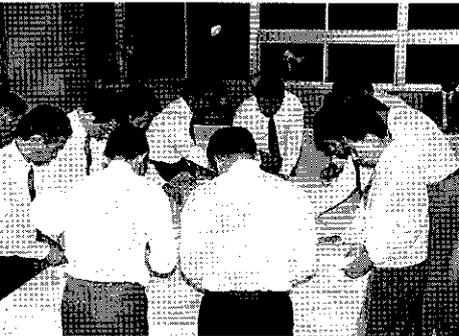
- 4 組合立桐谷小学校から町



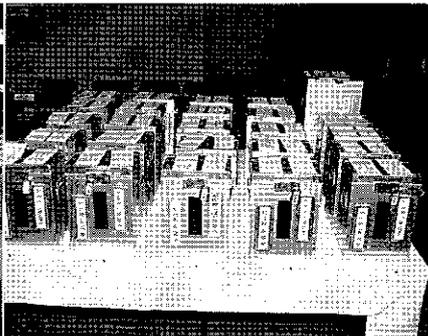
役場前での両候補の演説



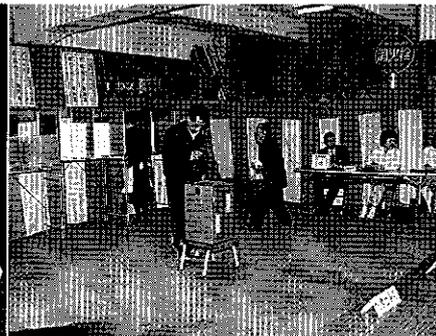
告示から確定までのドキュメント



▲ 緊張の中で開票 19:15



▲ 全投票箱が到着 18:30



▲ 時報と同時に投票開始 14日 7:00



▲ 支持者の前で決意を語る関谷候補 21:15



▲ 発表を待つ有権者 20:00



▲ 選挙長2回目中間発表 19:50

- 昭和53年
 - 4 第二次減反水田利用再編
- 昭和52年
 - 1 七日現在積雪二六〇センチ
 - 5 秋山町政三期目へ
 - 8 県立松代病院改築
 - 11 町造林組合設立
 - 和歌山県でコレラ発生
 - 欧米で寒波、死者続出
- 昭和51年
 - 3 金丸国土庁長官豪雪地視察
 - ベトナム戦争終結
 - 11 東北電力松代営業所新築
 - 10 国勢調査による町の人口八二七三人
- 昭和54年
 - 1 海老地区簡易水道完成
 - 4 現松代中学校開校
 - 10 早稲田大学校外施設誘致
 - 12 新潟地方事務局松代出張所新築
 - 第二次オイルショック
 - 大平内閣発足
 - イギリスで試験官(ヘビ)誕生
- 昭和55年
 - 4 過疎地域振興特別措置法(新過疎法)制定
 - 7 松栄神社解体修理工事始まる
 - 10 国勢調査による町の人口七二一四人
 - 12 第一回町民体育祭
 - 国鉄再建法により北越北線工事中断
- 昭和50年
 - 三木首相から福田首相に相違捕
 - ロッキード事件で田中前首相
 - 11 第二次簡易水道工事を完了
 - 9 老人憩の家「浜海荘」完成
 - グイヤル式自動電話に
- 昭和49年
 - 選挙長2回目中間発表
 - 発表を待つ有権者
 - 支持者の前で決意を語る関谷候補
- 昭和48年
 - 緊張の中で開票
 - 全投票箱が到着
 - 時報と同時に投票開始
- 昭和47年
 - 役場前での両候補の演説
 - 告示から確定までのドキュメント

行きあたり
ばったり

まち
の
声

関谷新町長

「お願いします」
「頑張ってください」

「職場を確保し、若者が残れるような町にして下さい」

南部(女)53 農業

「冬でも道路を完全に無雪にしてほしい。できれば居村線も……」

南部(男)60 農業

「冬、東山までは是非無雪にして下さい」

南部(女)45 農業

「前秋山町長に負けないくらい頑張ってください」

松代(男)68 農業

「若い人が残れて活気のある町にして下さい」

伊沢(女)31 主婦

「毎日バスを運行し回数を増やし、足を確保して……」

伊沢(女)57 農業

伊沢(男)35 農業

「道路を広げて冬でも危険のないように、それと松代町を

どんどん宣伝して他町村との交流を盛んにして下さい」

伊沢(男)34 農業

「農家の人はとかく行政を頼りにしすぎ。自分たちで工夫した農業をやらなければ……」

新町長さんも一生懸命頑張ってください」

伊沢(男)62 農業

「年をとると冬の道つけが容易じゃない。部落の中も除雪してもらえるとありがたいのだが……」

松代(女)60 農業

「若者が残れる町づくりを。企業の誘致は条件的に難しい、鉄道があれば通勤範囲も広がるので北越北線の早期開通を願っています」

松代(男)64 農業

「道を広げ無雪にしていつでも高柳へ通れるように、町の中心も大事だろうが奥の部落も大切にして下さい」

松代(男)64 農業

峰方(男)59 農業

「若さでいい町を作るよう頑張ってください」

峰方(女)52 農業

「人口がこれ以上減らないように働く場所を作って……」

峰方(女)43 農業

「過疎を止め、部落の中も無雪にし駐車場を……」

峰方(女)34 主婦

「若い人たちが残れて明るい町にして下さい」

山平(女)66 農業

「冬場でも村の中の除雪を」

山平(男)38 会社員

「若さで公約を実行して下さい」

山平(男)50 商業

「働く所、楽しめる所がほしい。松代のメインとなるものを……」

高校三年(女)

●大平首相衆参同日選挙中に急逝、鈴木首相就任
●イラン・イラク戦争勃発

11 総合体育館落成
第三次簡易水道拡張工事完了(峰方地区)
●日本海中部地震

昭和56年

- 1 五六豪雪、避難勧告七戸(千年、他)
- 4 結婚相談員設置
- 5 秋山町政四期目へ
町史編さん事業始まる
- 10 松代城竣工
- 11 安塚土木事務所松代分所新築

●スペースシャトル無事帰還

昭和57年

- 4 県道長岡、松代間が一般国道四〇四号に認定
- 9 台風18号での被害額七四三七万円

●東北新幹線(6月)上越新幹線(11月)開通
●中曽根首相就任

昭和58年

- 4 町議会議員選挙(定数20人に)
- 7 早大野球部合宿

昭和59年

- 3 豪雪、九日現在50cmの最高積雪を記録
- 5 奴奈川小学校完成
- 5 北越北線第三セクター促進東頸地区大会が松代中を会場に行われる
- 6 郷土資料館開館
- 7 郡青年スポーツ大会開催地となる

●沿線一七町村による第三セクター北越急行線を設立し営業免許を運輸省に申請
●新紙幣発行

昭和60年

- 1 豪雪、七日現在30cmの最高積雪を記録
- 2 運輸大臣が北越急行線の営業を認可
- 4 田代部落を高柳町へ境界変更
- 5 秋山町政五期目へ
- 10 国勢調査による町の人口

「汚水が流雪溝に流れているみたい。臭いがひどいですね。消費税、何とかならないですか」 松代(女)40 商業

「掲げた公約を実行して下さい。生活費(水道料・国保税等)が高いですね。高卒者が残らないのは周囲の人も考えを変えなければ…。ここに残った子を特別視してかえって残りづらくしているみたい」 松代(男)50 自営業

「人口が減らないように。町内で買物をしてくれる人が多ければそれだけ町内でお金が動きますから」 松代(女)34 商業

「町民との対話を重視し、公約を実行して下さい」 松代(男)68 農業

「一番面倒だろうけど若者が定着できるように。若者が増えれば子供も増えるし…」 山平(男)34 理容業

「若返ったので親近感がある。早大との交流を深め松代をも

つと知ってもらえたらと思います。それと若者が集える所を作して下さい」 山平(男)28 管理人

「寺田く儀明間の除雪をして下さい。冬、上越へ通勤する人が大変です」 山平(女)58 農業

「積極的な政策を、後手々々に回らないように。損得は抜きに自然を生かした政策を」 山平(男)40 自営業

「まず秋山町政を一年継いでから…。高校生の段階で学校の先生と協力し、町へ残るように生徒を指導してほしい」 奴奈川(男)68 農業

「公約を実行して下さい。特に後継者対策(嫁・婿問題、職場の確保)に力を入れて」 奴奈川(男)65 農業

「部落内の細い道も舗装されたらと思います。今回、色々な部落を回ることができて勉強になりました。そろそろ下水道の建設にも着手してもいいんじゃないですか」 奴奈川(女)30 無職

「除雪対策に力を入れて下さい。特に室野の中通線については是非お願いしたい」 奴奈川(男)55 理容業

「期待しています。の一言」 奴奈川(男)59 農業

「老人ばかりになって困っちゃう。もっと若い人が帰ってくるといいでも…」 奴奈川(女)56 農業

「行きあたりばったり」で町内の方々から新町長に対する意見を聞かせてもらいました。ここに載ったからすぐ実現、なんてわけには行かないでしょうが、貴重なご意見ありがとうございました。ご紹介しました。 紹介に当って、氏名・顔写真・部落名等は本人のご迷惑を考え省かせていただきます。松代地区には松代、小荒戸、太平、菅刈、田沢、千年、池尻が含まれています。

六〇二六八
II 地域防雪体制整備事業によりブルドーザー五台を購入(翌年六台追加)

●関越自動車道開通
●刈羽原発運転開始

昭和61年

- 1 孟地地内で雪崩災害発生 保安要員一名死亡
- 2 豪雪、七日現在40センチの最高積雪を記録
- 3 太平・田沢間で地すべり 国道通行不能
- 清水小学校竣工
- 10 峰方線町営バス運行開始
- 早大セミナーハウス竣工
- 11 富沢順平展開催
- チエルノブイリ原発大事故

●竹下首相就任

●県のリゾート特定地域に東頸城郡も指定される

昭和63年

- 3 第一回「越後まつだい冬の陣」大成功
- 5 芝峠温泉掘削始まる
- 6 第一回ナイトウォーク
- 7 チベットハウス開所式
- 国際結婚合同披露宴
- 10 体育協会設立10周年
- 11 松代中学校創立10周年
- リクルート事件発覚

昭和64年(平成元年)

- 2 暖冬少雪、五日最高積雪の88センチ(役場裏)
- 3 第二回冬の陣
- 5 町長選挙 関谷達治氏当选

昭和62年

- 2 第一回上石杯クロスカン トリトスキト選手権
- 4 町議会議員選挙(無投票) 定数一八名に
- 5 上越地方植樹祭室野にて行われる
- 8 宮原柳僊展開催
- 11 蒔平小子牛の卒業式

当選証書授与(15日)

町長事務引継ぎ(17日)

関谷新町長初登庁(18日)

●天皇陛下崩御、元号「平成」に

(参考、松代町史、新潟日報 社稟年鑑、元鈴木助役記録帳)

蒲生小学校に

アメリカからのお客さん

五月九日、蒲生小学校（占田洋司校長先生）を青い目をしたお客さんが訪問しました。

シンデイ・ボークマンさん（インディアナ大学美術教育助教授）、キャシイ・シモンズさん（小学校美術教師）、アン・ハインツェルマンさん（同）ミカエル・クランパーさん（インディアナ大美術教育専攻大



学院生）の四人で、一行は上越教育大と上越美術研究連盟との交流を持ち、このたびの来日となりました。

「山間地の学校も見たい」ということで、同連盟に加入されている古田校長先生の招きで訪問が実現しました。

十二名の全校児童と教職員に交じって給食を食べた後、

▲英語で書かれた横断幕に

大喜び

子供たちの質問に

◀「雪は、これくらいよ」



裏山にある「ぶな山広場」で休憩。丸太で作られたイスに腰かけ、緑一杯のこの自然の教室で子供たちが授業をした。り読書をしていると聞いて、「ワンダフル」を連発していました。

寺田分校の子供たちも一緒に交際会では、子供たちが「アメリカの子供たちはどんな遊びを?」、「雪はどのくらい降りますか?」などの質問をすると、一つ一つにこやかに答え(写真下)、予定

奴奈川小学校には

どでかいテレビのプレゼント

▼ 子供の背丈もある大きなテレビ



校を訪問した際、「食堂に大きなテレビがあってもいいなあ」ということでポンと寄付。このテレビは画面の大きさが縦64寸、横85寸で、大迫力の画面に子供たちも大喜び。

村沢校長先生と蒲野教頭先生は「教室で小さいテレビを見ての勉強より、ここにみんな

奴奈川小学校（村沢真琴校長先生）にこのほど、どでかいテレビのプレゼントがありました。（写真）
贈り主は、東京奴奈川校友会名誉会長の関谷徳次郎さん。関谷さんがこの五月初めに同

で集まって見れば教育効果も抜群、それに来年はこのテレビを使って今ままでない卒業式ができそう。PTAなどでもみんなで学校行事のビデオを見てもらえるし……」と今からこのプレゼントの使い



▲ 迫力ある画面に大喜び

途に胸をふくらませていました。 どうやら、子供たち以上に先生方がこのプレゼントに喜びを隠せないようでした。

していた時間も大幅にオーバーし、随行の人を心配させる一幕も。子供たちにとっても楽しい交際会となったようです。

平成の新成人を祝う

去る五月三日、町総合センターを会場に成人式が行われました。

心配された天候も、たくましく成人された姿を祝福するかのように晴れ上がり、和服

にスーツにそれぞれ着飾った新成人を一目見ようと集まった大勢の人たちに囲まれて、スナップ写真などのリクエスにに応じていました。式典会場では、75名(男性

45名、女性30名)の新成人に町長、町議会議長、教育振興会長、連合青年団長がそれぞれ祝辞を述べていただきました。その後、新成人を代表して柳綾子さん(千年)が、公

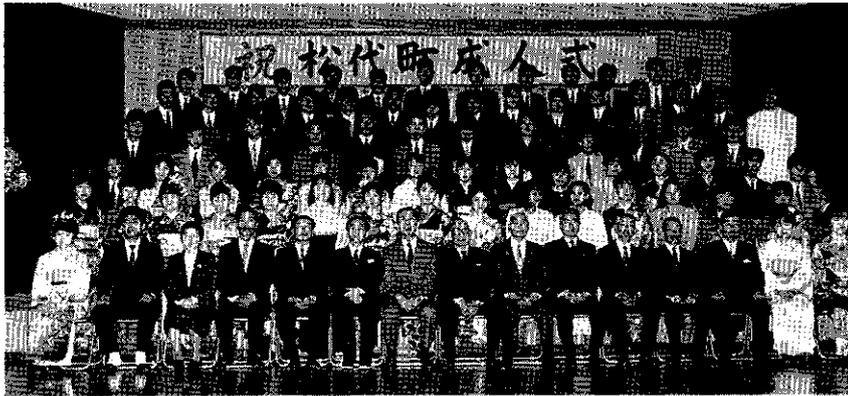
民館長より記念品目録を受け取り、小堺守さん(蒲生)より「これからは、社会人であることを自覚し、行動に責任を持つとともに、松代町の発展のために努力と協力をしてゆきたい。」と答辞を述べていただきました。

出陣太鼓を披露していただき新成人の仲間入りを力強く祝っていたきました。この後、祝賀記念パーティーでは、会場が一転してディスコ会場になり、用意されたビールやカクテル、バイキング料理を楽しみながら、久方ぶりの友との再会に大いに盛り上りました。

町では、今回成人されたみなさんに、松代町に対する考え方と本人の結婚感等を盛り込んだ意識調査を行いました。

回答者は五十七人(76%)の方々からいただきましたが、その内容は次のとおりです。質問と答えの内容はわかる範囲に簡略させていただきます。この結果をみなさんはどうのように受け止められるでしょうか。

※数字は(男・女)で表示。
※質問は一部割愛し、関連性のあるものを組み直して掲載。
※写真と質問の内容は無関係です。



◎現在の住所は

東京(18・7)、県内(11・2)、神奈川(7・1)、埼玉(3・3)、千葉(1・1)

◎職業は

会社員(21・6)、学生(11・3)、公務員(7・0)、その他(3・7)

◎住んでいる所は

社宅(22・2)、アパート(18・10)、自宅(1・1)

◎進路を決めたのはいつごろ

高三(22・8)、高一(6・3)、中学(5・3)、他(2・2)、未(3・0)

都会生活には

まあ満足

◎都会へ(松代町を出た)理由は?

職場がない(11・5)、学校へ行くため(10・5)自分を試す(8・1)、都会に憧れた(4・2)、松代町がいやだった(2・1)その他(6・1)

◎松代町を出て行くことで両親の考えは?

自分のやりたいことをやってほしい(14・6)、安定した仕事と生活を(6・5)松代町に残ってほしかった(6・2)、学歴をつけてほしい(5・0)

◎現在の生活は?

満足(7・0)、まあ満足(17・11)、不満(17・4)



勤める所があれば帰りたい

◎松代町はふるさととして魅力があるか？

ある(22・4)、どちらかといえはある(14・9)、ない(6・2)

◎将来、住みたい所は？

東京(4・4)、地方都市(20・4)、松代(3・1)未定(13・6)

◎どういう場合に松代へ帰ることになるか(前問で松代と未定と回答)

親の面倒を見る(6・4)松代に勤める所ができた時

(5・3)、自信を無くした時(4・2)、家を継がなければならなくなった時(3・2)、他(5・0)

◎生活環境はどちらかよいか

都市(18・13)、松代町(11・2)

◎その理由は(二つ)

交通が便利(22・10)、施設が整っている(11・7)自然が豊か(9・2)、情報が多い(8・2)、住宅事情がよい(5・1)



結婚相手は人柄で

◎結婚を前提とした相手は？

いる(6・3)、いない(33・12)

◎恋愛それとも見合い？

恋愛(26・8)、見合(0)どちらでも(11・7)

◎相手を選ぶ基準は？

人柄(33・13)、生活力(8・13)、(外見15・0)、職業(2・2)、年令(2・1)、学歴(1・0)

◎結婚後、家族との同居は？

かまわない(14・8)、いや(11・4)、どちらでも(12



活性化は

克雪で

◎松代町が活性化するために必要なことは

- ① 克雪対策
- ② 交通整備
- ③ 観光開発
- ④ 産業の創設
- ⑤ 都市との交流
- ⑥ 後継者対策

◎松代町が観光地として発展することについて

好ましい(28・13)、何とも思わない(5・0)、発展は望めない(3・1)好ましくない(1・1)

◎松代町の将来は？

今のまま(14・9)、徐々に活性化(10・4)、衰退する(14・2)

(一枚40円前後です。)

※昨年の成人式でスナップ写真を注文された方で、まだ取りに来られない方が大勢います。都合のつく日に町公民館までどうぞ！

成人式の記念写真ができましたので、町公民館までお越し下さい。(これは参加者のみ無料です)当日、会場内で撮影したスナップ写真もありますので、希望される方はお申し出下さい。

松代町の野鳥

シリーズ②⑧

メジロ

松永 洸

桜の花や椿の花が咲きはじめる、待っていましたとばかりに蜜を吸いに集まって、一生懸命花から花へと移動しながら蜜を吸って、花粉で顔を黄色にしている愛らしいこの鳥は、スズメ目メジロ科に分類されています。松代町では冬期間、雪の少ない地方や暖かい地方に移動(国内の北から南、山地から低地、平場に移動することを漂行と言います。♂するためか、冬期間観察することは少なく、春になると帰って来るようです。昨年は十一月中旬には、松代城跡公園では観察できなくなっていました。帰ってくる頃とち

ようど桜や椿が咲いていることから、カロリーの高い蜜を吸って体力を養うのではないのでしょうか。このころは小群で生活し、仲間同士で、ツイー、ツイーと呼びかきながら花から花へと飛びまわっています。この群の中から番が形成されるのか、番が何組か合流して群を作っているのか、くわしいメジロの社会生活の研究報告は見えていませんのでわかりませんが、数組の番の群ではないかと思えます。

この辺でメジロの容姿を紹介しますと、背は和菓子に「うぐいすもち」というお菓子があります。そのうぐいすもちの色にそっくりで、喉は黄色、腹は白色、脇腹は淡紫褐色で、目のまわりに名前のおりの白色環があり、大きさは若山牧水の歌に

松かさに見まがう鳥の

めじろ鳥群れてあそべり

老松の梢に

とあるように大きさは、スズメより小さく全長約十二センチと日本産の野鳥の中では小

さい方に入ります。

サエズリは、チーチュル、チーチュル、チチルチチル、チュルチーなどと早口でサエズリます。昔からメジロは飼鳥として飼養され、品評会や鳴き合せ会などでは高い声で鳴くものがよいとされており、愛好家の間では、「高音をはる」と言って珍重され、それこそ、高値をはって取引されたようです。現在捕獲はもちろんのこと飼養するのに許可が必要ですし、申請しても許可されることは、ごくまれのようです。

番になった後、広葉樹林、カラマツ林、村落付近の雑木林の気に入った、細い二又になった枝にクモの糸を巻きつけ、そのクモの糸に蘚類を主に羽毛、獣毛、落葉などを、時にビニールテープ、ビニールヒモなどの切れはしを付着させて、ハンモック状の巣を作り、ちようどゆりかごのような格好で、お椀のような巣を作ります。(本種の巣は、松代町公民館の一階廊下の展示ケースに展示してありますので、ご覧ください。)



献血を

ありがとう

太字は、400ml献血者

次回は

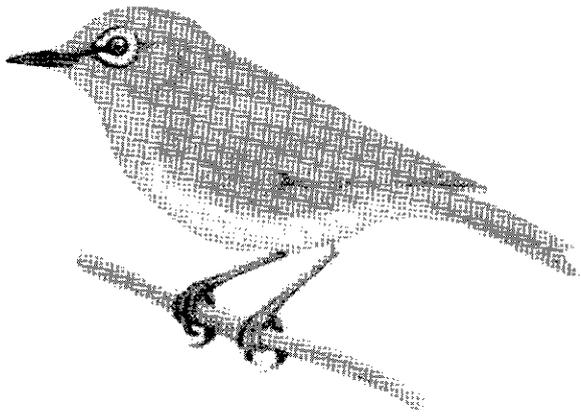
6月24日

役場前

午後 0:30 ~ 午後 3:00
午前 9:00 ~ 午前 11:00

柳 利彦	山田久美子	関谷由美江	寺崎松太郎
宮沢茂太郎	高橋ふくえ	関谷 欣一	小堺 春男
高橋 芳雄	牧野 恵子	関谷 貴代美	小島 満孝
斉藤 一良	相沢 幸一	米持 道男	中村 善信
堀川 一郎	中沢 淳一	室岡 順一	中村 善信
仲村 岩雄	小林 守一	相沢喜代子	品田 多一郎
室岡 徹勉	若井 利晴	垣田 保忠	高橋 佐藤
斉木 勉二	仲村 哲也	数井 和代	山賀 健二
米持 德靖	市川 健司	米持 昇六	富井 健二
伊藤 熊次	小堺 月子	富沢 智子	池田 雪子
若月 功	武田 芳夫	石坂 義正	井上 淳子
中島 雅行	大野 賢郎	関谷 公明	井上 淳子
野沢 栄子	高橋 淳子	丸山 正男	小堺 春枝
田辺 栄子	樋口 恵子	小口 美佐子	小堺 幸子
重野佳代子	増田 弘	高橋 重博	小堺 菅井
佐藤 則一	関谷 正義	山賀 健	菅井 藤
菅井 百合子	関谷 初子	松苗 隆	
関谷 百合子	柳 勇	松原	

巣ができるのと産卵をしますが、産卵期は四月から六月ころまでの間で、一巢の卵数は三〜五個で、白か淡青緑色で無地の卵を生み、一〇日位抱卵すると孵化し、その後十二日位で巣立ちをします。抱卵も、雛への給餌、糞の処理、保温も夫婦で共同し交代で行ないます。メジロだけでなく野鳥の大半は、孵化直後から数日は、親鳥が雛の糞を飲み込んでしまします。雛の糞は、ゼラチン質のうすい膜で包まれており、くずれないように排泄されるのです。なぜ親鳥が飲み込むのかわかりません



メジロ

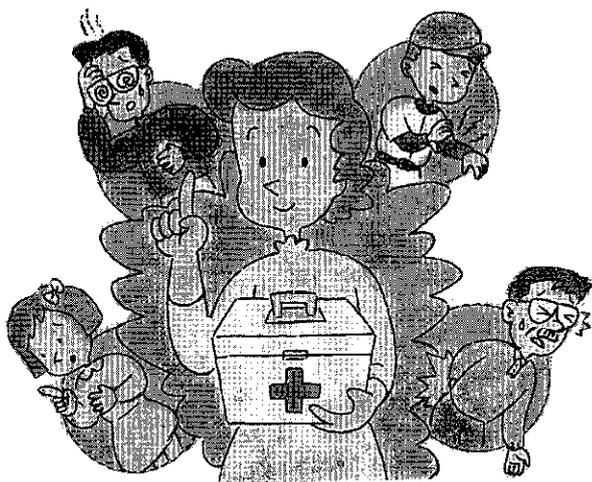
が、巣の周囲が雛の糞で汚れていると天敵に発見されやすいことからと思われ、雛が大きくなると飲み込まずに、嘴でくわえて巣から遠く離れたところに捨てて、巣が発見されるのを防いでいます。餌は動物質では、ハバチ、ベッコウバチ、アリ、シヤクトリガ、ショウジョウバエ、ブユ、アブラムシ、バツタ、イナゴ、トンボなどを好んで食べ、植物質では最初に書きましたように、ツバキ、ウメの花の蜜、ナツグミ、アキグミ、ヌルデ、ヤツデ、ウルシ、ニシキギ、ヘクソカツラ、ヒサカキ、ア

ケビ、ズミ、ビワの漿果、柿の実、エゴの実なども食べます。また餌の少ない冬場に、ジュースや砂糖水をコップに入れて給餌すると好んで飲みます。筆者が小学生のころ、熟柿、ふかしたサツマイモだけでメジロを飼ったことがあります。メジロは甘い物が好きな鳥のようです。

昔から、「めじろ押し」と言う言葉がありますが、この言葉は本種の生態の一部をよく表わしています。というのは木の小枝に多数のメジロが並んで止まり、押しあい押しあひし、端に止まっているものは、いつも押し出されてしまい止まれなくなると、小枝の別の端に止まって押し、同じことをくりかえし、押しあいへし合いすることから「めじろ押し」という言葉ができたということでした。

最後に、中村憲吉のメジロの歌でこの項を終ります。
鳥山に日がさす朝や
しきりに潜る
目白鳥のこゑ

知っているると便利な救急法



しきいれん

てんかん、乳幼児の発熱によることが多く、重い病気が原因のこともあります。意識がなく、呼吸困難となり、顔面は青く、口から泡を出したりしますが、大体1〜2分間で、長くても5分以内で止まります。けいれんを初めて経験した親は非常に驚いて恐怖感をもちますが、けいれんだけで死亡することはほとんどありません。

- ① 大声で呼んだり、抱いたり無理に押えついたりしない。
- ② 衣服をゆるめ、呼吸を楽にしてやる
- ③ ガーゼを巻いたわりばし、スプーンを口内に入れないように（歯が折れたり口内を傷つけることがあるので）
- ④ 窒息することがあるので体を横向きに寝かせます。

町の施設整備に役立つ 「簡易保険」と「郵便年金」

過疎対策事業の一環として昭和63年度も次の施設が整備されました。

町では、この事業費の財源の一部を本年も「簡易保険・郵便年金」の積立金を借り入れ、地域づくりに役立てています。

○町道改良・舗装

融資額 一億四九〇万円

○寺田集落開発センター建設

融資額 一三八〇万円

○農林道整備

融資額 一二六〇万円

○農免道路整備

融資額 一七九〇万円

○奴奈川地区克雪対策

融資額 一一五〇万円

○消防施設整備

融資額 一五〇万円

○へき地患者輸送車

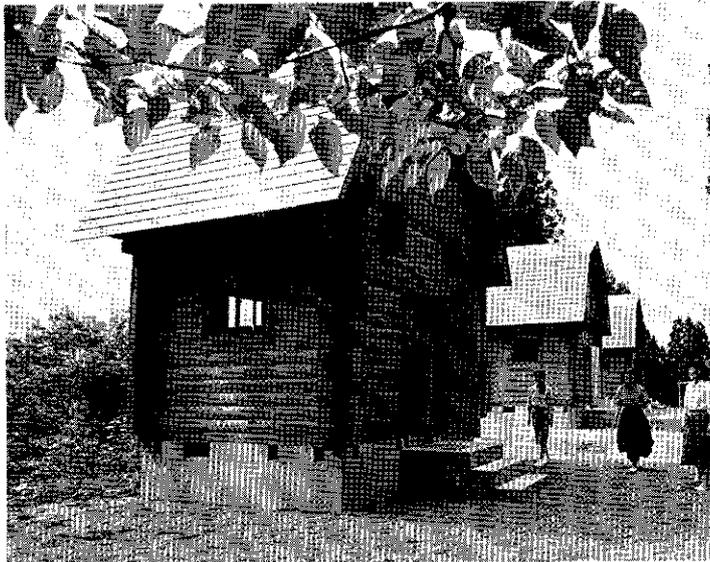
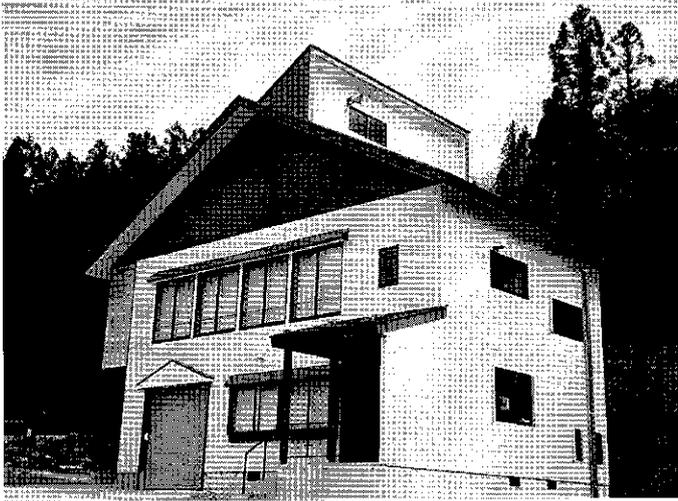
融資額 一五〇万円

○観光施設整備

融資額 八六〇万円

合計 一億七二三〇万円

◀落雪式の近代的な寺田集落開発センター



▲松代城山にあるバンガローの使用料は1回3,000円
役場産業課へお申し込み下さい。

飲用井戸等使用施設の

管理の強化と 飲用時の注意

井戸水、湧水等を飲用水として利用している施設では、春から初夏にかけて、維持管理の不徹底が原因で細菌汚染等による食中毒等の事故が発生しやすくなっています。

◎ 施設の管理者は次の点に留意して事故防止に努めましょう。

- 1 年1回以上水質検査を実施し、安全を確認すること。
- 2 飲用水はかならず滅菌すること。
- 3 滅菌状況を確認するため、週1回以上残留塩素の測定を行い、残留塩素が0.1mg/1以上あるよう調整すること。
- 4 毎日、色、濁り、臭い、味に異常が無いことを確認すること。
- 5 施設周辺及び施設の衛生に留意しましょう。

◎ 遠足や行楽におでかけの際は、水質検査や滅菌等衛生管理をされた水を飲みましょう。

なお、湧水等を飲む時は、管理の有無を確認してください。

くらしにやくだつお●らせびんばくらしにやくだつお●らせびんば

県立松代高等学校からのお知らせ

校長 飯島宗則

体育館が移転改築になります

かねてから国道二五三号線の拡幅工事のため、松代高校の校地が幅五米削られることになり、体育館のステーションが法線にかかっていました。そこで、金井昭三前校長先生の在任中より、体育館の移転改築を県当局へお願いしてきましたが、平成元年度の予算がついて、移転改築が決まりました。

元年度の卒業式は、新体育館で挙行できると思います。現在の体育館は九月に解体して、その跡地はバイク・自転車置場等にする予定です。テニスコートは、特別教室棟の東側、松代町総合体育館との間に、町当局のご配慮をいただいで、二面の造成が決まり、既に五月十日より工事が始まっています。遅くとも六月末までには完成の予定です。

今回の体育館の移転改築が実現したのは、秋山利作前町長さんの熱意のこもった度重なる県当局への陳情、高橋十一県議会議員さん・市川政雄同窓会長さん・小島芳映前PTA会長さん・樋口堅一部活動後援会長さんの方々による熱意のこもった陳情、同窓会・PTA・地域の方々のご援助のためものと高校職員一同感謝の気持ちでいっぱいでございます。今後とも、ご援助たまりますようお願いいたします。

教職員に異動が

昭和六十三年度末、平成元年度始めに次のような異動がありました。

ありました。

◎転出

- ・小堺明男事務長
- ・課長補佐級に昇任、県立高田盲学校事務長に
- ・鈴木 勤主事

◎転入

- ・福沢 武事務長
- ・上越農地事務所庶務課庶務係長より課長補佐級に昇任
- ・渡辺津栄武主事
- ・十日町土木事務所庶務課より

- ・若月三古用務員
- ・定年による退職
- ・牧野博昭教諭(英語)
- ・県立十日町高校へ
- ・山崎公子教諭(英語)
- ・県立新発田農業高校へ
- ・田辺 薫教諭(理科)
- ・県立新潟工業高校へ

- ・関谷武久用務員 新採用
- ・長谷川 浩教諭(理科) 新採用
- ・浦壁 裕教諭(英語) 新採用
- ・名川由里子教諭(英語) 新採用

なお、理科の笠原徹教諭が選ばれて、四月一日より九月三十日までの間、新大理学部へ内地留学をしています。留守の間は渋谷利行講師に代行してもらっています。

編集後記

隣の安塚町の「まちだより やすづか」が全国の広報コンクール、人口一万人未満の町村の部の中で新潟県代表として見事入選二席(第三位に当る)を受賞しました。県内でも上越地区の広報はレベルが高く、その中から安塚町が全国で第三位に選ばれたんだから、さぞこの「広報まつだい」も思っ下さる方、誠に申し訳けありません。私には締め切りに追い回される才能はあっても、賞を奪い取るほどの才能はありません。ほんの少し他町村の広報をマネする要領の良さは持ち合わせていますが。▼さて、来月号(七月)では関谷新町長と新潟日報東頸支局、酒井記者との対談を掲載する予定です。どうぞお楽しみにして下さい。



詩集第二作 「春の音」

相沢ヨシ子さん (松代) 出版

相沢ヨシ子さんがこのほど詩集「春の音」を出版されました。

第一詩集「雪竿」に次いで十年目のこの詩集。白地に緑色の文字で「春の音」と書かれ、日本画家・富沢順平氏(小荒戸出身)の「凍てる朝」で飾られた表紙は、すつきりと美しい出来上がりとの評判です。



写真が趣味の旦那さんに、「出したければ出せばいいさ」と言われながらも、自分の詩が一冊の本となって届いた時は「感慨無量、うれしかったですね。どきどきしながら一頁一頁開いて読みました」と喜びを隠せない様子。詩集に載せられた二十三編の作品は、同人誌「野火」に掲載され批評が良かったものを集めたもので、一つ一つ思い出があるものばかりだそうです。

▶記念誌となった「春の音」と「野火」

よろしく



松代幹部派出所長
久保田紀男さん
新発田市出身
昭和12年生 上越市在住。

「緑が豊富だし、松代の人は人情味が厚いしいい所ですね。雪は経験しているから大丈夫と思いますが、何しろここは量が多いと言うから……。スポーツは一通りやりますが、

腰を痛めているので今は休んでいます。交通事故の防止と犯罪の無い町を目指し頑張りたいと思います。」



▲夫婦そろって栄えある受賞

松代町交通安全協会支部長の関谷徳一郎さんが、去る五月十九日、東京農林年金会館(虎の門)で行われた交通功労者表彰式に奥さんと同伴で出席され、関東管区交通安全協会連合会長より表彰されました。関谷さんは長年に渡り地区の交通安全協会活動に献身的に尽力されてきたことが認められたものです。又、奥さんのサトさんも「内助の功」が認められ夫婦そろっての受賞となりました。

関谷徳一郎・サトさん夫婦に 関東管区交通安全功労者表彰

め、百四十一号でどうやら最終号になりそうだということです。その本の一ページめに相沢さんが投稿した詩が掲載されているのですから何とも悲しい記念誌となりそうです。

なお、詩集「春の音」は、町内の書店でもお求めになります。是非、手にとってご覧下さい。

戸籍の窓口

(4月21日~5月20日受付)

幸せ多い人生を(結婚)

市川康男・稲家佳代子 (田沢・五十刈)

二冥福を祈ります(死亡)

石澤 操 (海老・大土) 91歳

佐藤トモイ (室野・石原) 73歳

高澤 倉治 (下山・蟹平屋) 80歳

小堺 キイ (蓬平・孫喜) 62歳

若月 キク (千年・中西屋) 79歳

佐藤ヨシノ (室野・沢) 72歳

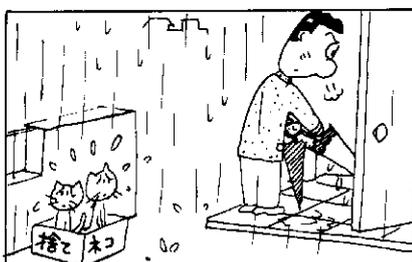
関谷 キン (松代・大正医院) 92歳

高橋 モミ子 (松代・札木) 91歳

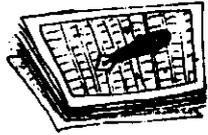
関谷ムツ子 (松代・松見屋) 67歳

君かき

西村 宗



俳句



ゆつくりと夕日の沈む聖五月
紅茶
梵鐘をつき終わりにたる白牡丹
六花
遠蛙足奏えの母湯に運ぶ
枯水
煽られて裏見せている朴若葉
淡水
囀りは今年もぶなの林より
去水
参道のかたえにシヤガの花盛
八千代

幼な子の靴二足あり子供の日
世香
そよ風に干し薇の香りあり
喜沙
春祭一ト山越えて太鼓の音
一元
広き田に夫婦二人の田植かな
草人
古株といわれし藁屋桐の花
昌弘
このあたり治郎工門塚あり藤
公明
減反の続く峡田を手植えをり
耕山
薇をふたたび干せる薄暑かな
鐵堂
田植終へ爪切る音もゆとりあ
耕人
娘らありてみち足りてをり母
ふさ女

見下ろせば梨の花咲き村見ゆ
みる
る
筍を煮てをりねむくなつてを
り
龍峰
短歌 山菜採り 草野和作
昨日より芽ぶきし樺の城山が
山菜採りに来いと呼びおる
したたるような樺の緑の木の下でわが世の春と薇を採る
新緑の匂いただよう沢ゆけば
箸を並べしごとき薇
のびやかに鶯鳴ける春山に命
のせんたくと山菜を採る
春は山菜秋は茸採るこの村を
我に捨てる日來ることなけれ

詰将棋

出題 八段 北村昌男

●ヒント：玉方の馬(成角)の守備力への対策は？

8分で3級、3分で初段。

持駒 金金

6	5	4	3	2	1
		竜			王
		馬			
			馬	馬	

解説 玉方の馬(成角)の守備力への対策は？

1. 玉方の馬(成角)の守備力への対策は？

2. 玉方の馬(成角)の守備力への対策は？

3. 玉方の馬(成角)の守備力への対策は？

4. 玉方の馬(成角)の守備力への対策は？

5. 玉方の馬(成角)の守備力への対策は？

6. 玉方の馬(成角)の守備力への対策は？

7. 玉方の馬(成角)の守備力への対策は？

8. 玉方の馬(成角)の守備力への対策は？

9. 玉方の馬(成角)の守備力への対策は？

10. 玉方の馬(成角)の守備力への対策は？



野になる実

サルナシ

マタビ科のつる性落葉木
全国。山地の林中や谷間など

熟した果実は生食又は、ホワイトリカーなどに漬けて飲んで果実酒とする。

別名 シラク
チヅル、シラクチカズラ、シラフジ、コクワなどと呼ぶ。

に生える。葉は厚ぼったく長さ六、七センチ、茎はまわりの木にからみついて伸びる。花は小さな梅に似た白花が咲く。果実は長球形で二、三センチ、秋に淡緑色に熟す。